資料　No. 1

平成２９年度　岡谷市教育委員会基本方針（学校教育）

■　『学校教育スローガン』

生き抜く力と創造力、知的好奇心溢れる心豊かなひとづくり

おかや子育て憲章及び岡谷市教育大綱に掲げた教育理念のもと、少子高齢化、グローバル化が進む現代社会の中で、一人ひとりの個性、人格、人権を尊重しながら、個々の能力、適性に応じた教育を推進し、魅力と活力ある学校づくりを推進します。

更に、知識を基盤としながら、思考力・判断力・表現力などの知識を活かす能力を高め、自ら主体的に学び、たくましく生き抜くことのできる力を養います。

■「学校教育　５つの重点」

１　地域に根ざした特色ある学校づくりの推進

- 地域に息づき、根付く学校「岡谷版コミュニティスクール」の充実
- 魅力と活力に溢れる特色ある学校づくり、チーム学校の実践
- 地域とつくる学校、地域と共にある学校づくりの推進

２　ふるさと「岡谷」に学ぶ学習の推進

- ものづくりなど、地域資源を活かした普遍的な学習「岡谷スタンダードカリキュラム」の実践
- 岡谷の『ひと・もの・こと』に誇りと自信を持つ「ふるさと教育」の推進、郷土を愛する心の醸成

３　笑顔で安心して学べる教育環境の整備

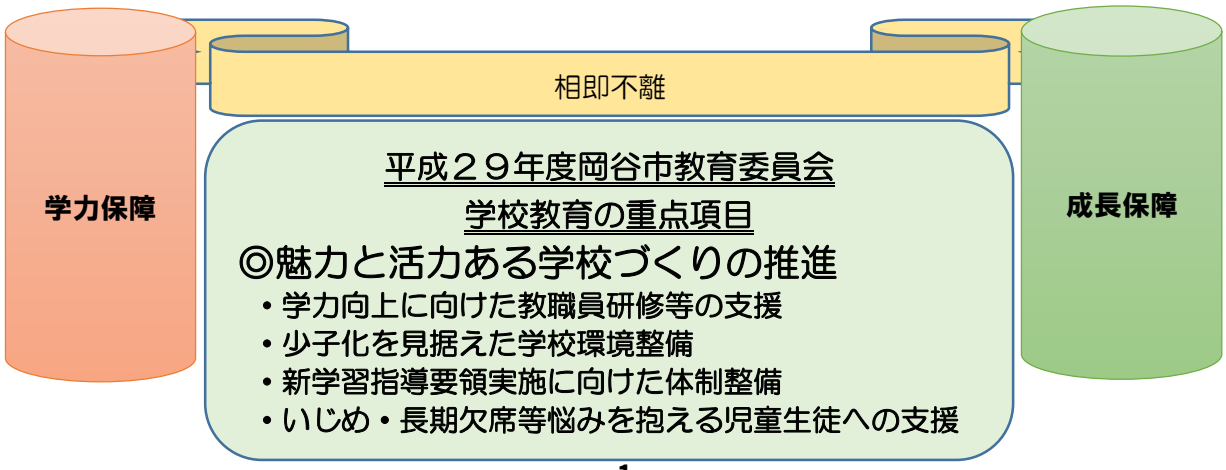
- 一人ひとりの特性に合わせた学校生活支援、小・中学校と幼稚園・保育園との連携
- 小・中・高の枠を超えた連続的、横断的な教育支援体制の構築
- 子どもたちによる「いじめ根絶運動」の取り組みの継続
- 地域との連携による、笑顔で安心して学べる、安全・安心の教育環境の提供、防災教育の充実

４　確かな学力保障と成長保障を図る授業改善

- 確かな学力保障と成長保障を図る授業改善
- ユニバーサルデザイン化を軸に「わかる、できる」授業の実施、家庭学習の工夫を通じた学力向上
- 全員が力を発揮し、認め合える学級づくり、一人ひとりの子どもに合わせた特別支援教育の推進

５　「自立と共生」につながる教育活動の充実

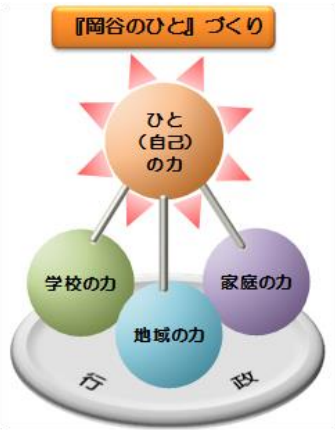
- 生き抜く力を育む教育、道徳教育、心の教育の充実
- 将来の目標と学業を結び付けるキャリア教育の推進
- アクティブ・ラーニング、ソーシャルスキルトレーニング(SST)、ピア・サポート・プログラムの実践
- 自立と共生につながる教育活動の充実、児童生徒会の自治推進



平成２９年度　岡谷市教育委員会基本方針（生涯学習）

■ 『生涯学習スローガン』

歴史と文化を礎に、自ら学び続け、地域で輝くひとづくり



おかや子育て憲章と岡谷市教育大綱及び第５次岡谷市生涯学習推進計画に掲げた教育理念のもと、生涯にわたり学び続け、地域に根ざす『ひと、もの、こと』の資源を活用しながら、郷土を愛する心を醸成し、未来を切り拓く力を養います。

「岡谷のひとづくり」を推進するため、生涯学習分野におけるめざすひとづくりの姿「人間像」を、『歴史と文化を礎に、自ら学び続け、地域で輝くひとづくり』とし、次の４つのポイントに重点的に取り組みます。

■ ４つの重点ポイントと施策

１　「地域に学び貢献する」生涯学習

- 市民一人ひとりが「住んでいる地域を自分たちの手で守り育てる」意識を高めます。
- 地域独自の文化の継承による「学びの循環」、「学びの輪」を育みます。
- 地域に学び貢献する意識の醸成を図ります。

２　「ふるさとを誇りに思う」生涯学習

- シルクなどのまちの文化や歴史を学び、ふるさとに愛着と誇りを持つ心を醸成します。
- 大人から子どもへの語りかけなど、世代間の連帯により「地域力」を高めます。
- 潤いのある心豊かな人を育むため、郷土に根ざした芸術、文化の振興を図ります。

３　「未来を担う青少年を育む」生涯学習

- 青少年の健全育成と自立を支援するため、学校、家庭、地域、行政が連携します。
- 各世代にわたり自主的主体的な地域活動やボランティア活動への参画を促します。
- 子どもたちが心豊かに成長できる環境づくりを推進します。

４　「親力、家庭力を向上する」生涯学習

- 温かく安らぎのある家庭の中で、子どもたちを人間性豊かに育てます。
- 学校、家庭、地域、行政が連携しながら、親力、家庭力の向上を図ります。
- 子どもと保護者の関わり方、家庭での学ぶ力など、家庭教育の充実を図ります。

■ 第５次岡谷市生涯学習推進計画に基づく平成２９年度の重点項目

《計画の基本理念》　生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち

《計画の指針》　地域力と家庭力の向上　／　ともに学び支えあう　／　ふるさとへの愛着と誇り

平成２９年度岡谷市教育委員会生涯学習の重点項目

- 安心して安全に利用できる「学童クラブ」の運営と更なる施設の利活用
- 「放課後子どもの居場所づくり事業」の充実と地域住民の学校参画の推進
- 岡谷図書館「やすらぎの森事業」による読書活動の推進と施設の活性化
- 岡谷美術考古館の企画展示等による「文化を核としたまちづくり」の推進
- 国の重要文化財「旧林家住宅」の施設改修による保存と活用

平成２９年度　岡谷市教育委員会基本方針（スポーツ）

■　『スポーツスローガン』

親しみ、挑戦し続ける、たくましい心と体のひとづくり

岡谷市教育大綱の教育理念のもと、岡谷市スポーツ推進計画に基づき、子どもから大人まですべての市民がスポーツを好きになり、生涯にわたってスポーツに取り組み、スポーツを通じて地域が一体化し、活気溢れるまちづくりを推進します。

また、ライフステージに応じたスポーツ活動を推進し、市民ひとり１スポーツの実現に努めるとともに、子どものスポーツ機会の充実を図り、成長期に合わせた効果的な施策の展開により、たくましい心と体を育みます。

■「スポーツ　５つの重点」

１　市民ひとり１スポーツの実現

・市民のライフステージに応じたスポーツ活動を推進するため、スポーツ団体等と連携しながら、各種教室、大会などの多様なスポーツ機会の充実を図ります。
・適切な指導ができる指導者の養成に努めるなど、スポーツの安全確保に努めます。

２　競技力の向上

・全国大会等の誘致や競技力向上のための教室、大会を開催します。
・全国的な舞台で活躍できる選手の育成支援、並びに、スポーツ指導者の養成を推進します。

３　子どものスポーツ機会の充実

・学校体育活動の充実をはじめ、成長期に合わせた体力向上策を推進します。
・スポーツを行うきっかけづくりのため、多様なスポーツ機会の充実を図ります。

４　スポーツによるまちづくり

・恵まれた施設や環境を活用し、スポーツを通じた地域交流や人材育成を推進します。
・スケート、バレーボールによるまちづくりの推進と、エースドッジボールの普及促進を図ります。

５　スポーツ環境の整備・充実

・安全で快適なスポーツ活動に取り組めるスポーツ環境の整備、充実に努めます。
・市有施設の効率的管理と有効活用の推進、情報提供に努めます。

岡谷市スポーツ推進計画基本理念

スポーツ大好き　いきいき　おかや

平成２９年度岡谷市教育委員会
スポーツの重点項目

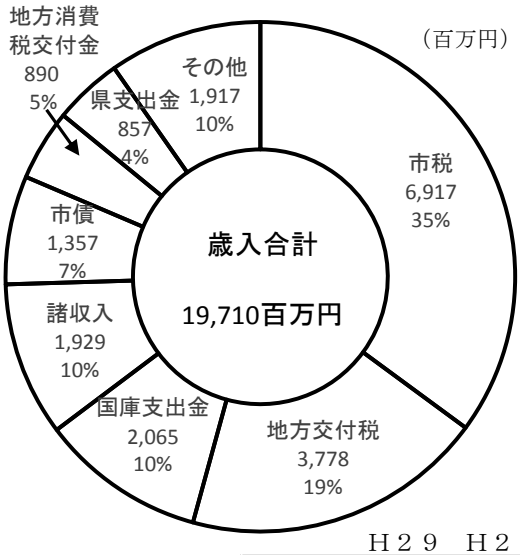
・ライフステージに応じたスポーツ活動を関係団体等と連携し推進
・「体力ｱｯﾌﾟﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ事業」による子どもの成長に応じた体力向上策の推進
・「ﾄｰﾀﾙｻﾎﾟｰﾄｸﾗﾌﾞ」などの事業によるスケート文化の継承と競技力の向上
・市営陸上競技場の公認更新や市営水泳プールの設備整備による施設の充実

２．教　育　委　員　会　所　管　予　算

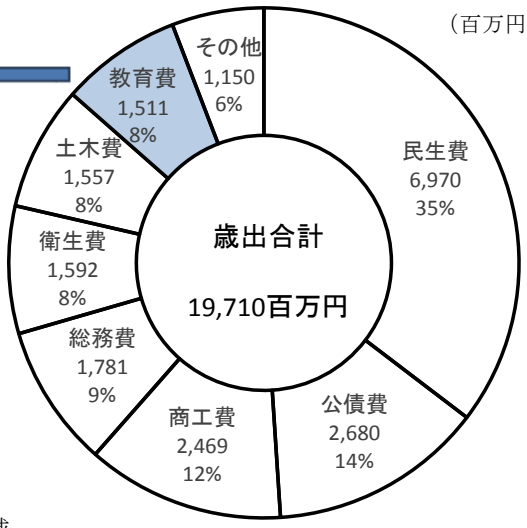
（１）平成２９年度岡谷市一般会計当初予算

歳 入・歳出予算　　１９７億１，０００万円
（前年　２１１億４，８００万円）

【歳入予算額構成比率】



【歳出予算額構成比率】



	Ｈ２９	Ｈ２８	増減
民　生　費	6,970	6,903	67
公　債　費	2,680	2,947	△ 267
商　工　費	2,469	2,487	△ 18
総　務　費	1,781	1,905	△ 124
衛　生　費	1,592	1,691	△ 99
土　木　費	1,557	1,583	△ 26
教　育　費	1,511	2,485	△ 974
そ　の　他	1,150	1,147	3
合　　計	19,710	21,148	△ 1,438

	Ｈ２９	Ｈ２８	増減
教育費	1,511	2,485	△ 974
教育総務費	307	365	△ 58
小学校費	487	439	48
中学校費	215	1,192	△ 977
社会教育費	278	261	17
保健体育費	224	228	△ 4

「岡谷市教育大綱　教育理念」

☆自立し、共生し、創造性溢れる『岡谷のひと』づくり☆

平成２９年度　教育委員会関係主要事業予算

新	◎学力向上推進事業	120 千円
	◎子ども総合相談センター事業	16,483 千円
	◎特別支援教育推進事業	5,143 千円
	◎活力ある学校づくり推進事業	1,600 千円
	◎魅力ある学校づくり交付金	3,015 千円
	◎小学校校舎等解体事業	119,190 千円
	◎学童クラブ室活用モデル事業	マンパワー事業
	◎美術考古館特別企画展等開催事業	890 千円
新	◎図書館やすらぎの森事業	マンパワー事業
新	◎旧林家住宅保存改修事業	2,100 千円
	◎市営陸上競技場公認更新事業	5,800 千円
新	◎市民水泳プール整備事業	7,749 千円
	◎“かがやけ おかやキッズ体力アッププログラム”事業	1,680 千円
	◎おかやスケート振興事業	3,755 千円
	○通学路交通安全対策事業（土木費　計上）	15,000 千円

平成２９年度　教育部主要事業

第１０款　第１項　第２目　事務局費　　［予算書　Ｐ120　～Ｐ121］

【教育総務課】

単位：千円

事　業　名	事　業　内　容	予算額
通学路交通安全対策事業	・平成２７年度に実施した、第２次通学路合同点検に基づき、対応が必要と判断した小学校の通学路４９箇所について、安全対策を計画的に進める。 ・平成２９年度は、市道１２箇所及び前計画からの継続分１箇所を加えた、計１３箇所の安全対策を実施する。	※土木費にて計上 （１５，０００）
〔新〕学力向上推進事業	・岡谷市教育大綱に掲げる学力保障に関して「わかる・できる授業」を実施するため、学力向上アドバイザーを教育総務課内に配置し、教員に対する授業や学習指導への巡回指導、アドバイス等を行う。 ・教員の資質向上を図るために、外部講師等による児童生徒の学力向上のための教員研修会を実施する。	１２０
「子ども総合相談センター」事業	・関係機関、幼保小中との連携を図りながら、長期欠席児童生徒の対策や就学支援など、子育て・子育ちに関する総合的な相談支援をチームで行う。 ・正規職員２名、嘱託職員５名 ・ｽｸｰﾙｿｰｼｬﾙﾜｰｶｰ　１名 ・心の教室相談員　４名	１６，４８３
特別支援教育推進事業	・地域の教育的資源を有効活用しながら、特別支援教育の充実を図り、児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育を推進する。 ・LD 等通級指導教室に複数の職員を配置。クラスターを生かし、市内小中学校の通常の学級における指導支援について研究を行い、教職員の専門性向上を図る。	５，１４３

活力ある学校づくり推進事業	・統合を契機に魅力と活力ある学校づくりを進めるため、統合校において、国のモデル事業によるものづくり教育等を推進するほか、市内小中学校の総合的な学習の時間を通じた特色ある取り組みに対して交付金を交付する。 ・国モデル事業（教材借上料他） 1,600 千円 ・魅力ある学校づくり交付金　3,015 千円	４，６１５

第１０款　第１項　第３目　教員住宅費　［予算書　Ｐ120　～Ｐ121］

【教育総務課】

単位：千円

事　業　名	事　業　内　容	予算額
教員住宅整備費	・教員住宅（間下）購入費	１９，８３７

第１０款　第２項　第１目　学校管理費　［予算書　Ｐ122　～Ｐ123］

【教育総務課】

単位：千円

事　業　名	事　業　内　容	予算額
学校統合支援事業	・統合に伴う環境の変化に対応するため、遠距離通学となる１、２年生を対象に通学バスを運行する。 ・通学バス運行委託料　5,500 千円	５，５００
学校施設除却事業	・旧岡谷小学校周辺敷地の安全対策を講じるため、校舎等建物の解体を行う。 ・小学校校舎等解体工事　119,190 千円	１１９，１９０

第１０款　第２項　第２目　　教育振興費　　［予算書　Ｐ122　～Ｐ123］

【教育総務課】

単位：千円

事　業　名	事　業　内　容	予算額
教育振興事業	・就学援助費 ・特別支援教育就学奨励費	２４，２２８

第１０款　第３項　第２目　教育振興費　　［予算書　Ｐ124　～Ｐ125］

【教育総務課】

単位：千円

事　業　名	事　業　内　容	予算額
教育振興事業	・就学援助費 ・特別支援教育就学奨励費	２１，７６９

岡谷市育英基金

単位：千円

事　業　名	事　業　内　容	予算額
奨学金貸付金	・大学進学者への入学準備金及び大学・短大・専修学校等進学者への奨学金貸付制度 ・卒後帰郷者に対する一部免除制度及び医師養成課程進学者に対する免除制度により、地域を担う人材確保につなげる。	４５，３８０

第１０款　第４項　第１目　社会教育総務費　［予算書　Ｐ124～125Ｐ］

【生涯学習課】

単位：千円

事　業　名	事　業　内　容	予算額
成人式開催事業	・成人となったことを祝い、新たな門出への激励と将来への飛躍を期待し、無料古本市など創意工夫による成人式を開催する。	４３４

第１０款　第４項　第２目　放課後子ども健全育成費　［予算書　Ｐ124～Ｐ125］

【生涯学習課】

単位：千円

事　業　名	事　業　内　容	予算額
学童クラブ室活用モデル事業	・学童クラブ室の空き時間を活用し、放課後子どもの居場所づくり事業スタッフ会議など生涯学習活動の普及を行う。	マンパワー事業

第１０款　第４項　第３目　公民館費　［予算書　Ｐ126～127Ｐ］

【生涯学習課】

単位：千円

事　業　名	事　業　内　容	予算額
公民館事業	・３公民館の適正な利用のため施設の管理及び維持を行うとともに、生涯学習を通じて知識を深めたいと考える市民に対して学習機会を提供し、生涯学習の充実と利用促進を図る。	４４，８１４

第１０款　第４項　第４目　　美術考古館費　　［予算書　Ｐ126～Ｐ127］

【美術考古館】

単位：千円

事　業　名	事　業　内　容	予算額
特別企画展開催事業	・「滋澤雅人縄文写真展」 縄文土器や土偶を暗室で撮影する手法により雄大な「縄文」を表現する作品展と講演会を開催する。 ・「全国美術展入賞作品展」 全国規模の展覧会で入賞した地元作家の作品を一堂に展示する。	８９０

第１０款　第４項　第５目　生涯学習活動センター費　［予算書　Ｐ128～Ｐ129］

【生涯学習活動センター】

単位：千円

事　業　名	事　業　内　容	予算額
生涯学習活動センター事業	・生涯を通じて、豊かな心を育むため各種講座等を実施し、学習活動への参加促進と学習機会の充実を図る。また、誰もが集い学べる場として利用しやすい生涯学習館の管理、運営を行う。さらに、青少年健全育成のための各種事業を実施する。	４５，５８０

第１０款　第４項　第６目　図書館費　　［予算書　Ｐ128～Ｐ129］

【図書館】

単位：千円

事　業　名	事　業　内　容	予算額
（新）図書館やすらぎの森事業	・岡谷市民病院に隣接する立地を活かして、健康関連本や闘病記など健康・医療に関する書籍の専用コーナーの刷新を図るほか、来院者に対するサービスを充実させる。	マンパワー事業
読書活動推進事業	・図書館資料の充実に努めるとともに、読み聞かせなどの事業を展開し、読書活動の普及、推進を図る。	１４，４２４

第１０款　第４項　第７目　文化財保護費　　［予算書　Ｐ130～Ｐ131］

【美術考古館】

単位：千円

事　業　名	事　業　内　容	予算額
指定文化財管理事業	・国指定史跡梨久保遺跡や市指定史跡スクモ塚古墳等の管理を行い、市民の利用を図る。	１０１
旧林家住宅保存改修事業	・国の重要文化財の指定を受けている建物の長寿命化を図るとともに来館者の安全を確保するため、老朽化が著しい離れ内土蔵の漆喰壁の改修を行う。	２，１００
広畑発掘探検隊事業	・広畑遺跡で小学生等を対象とした発掘調査の体験学習を行う。また、史跡の一部を桑畑とするとともに、養蚕の担い手を育成し、製糸業の歴史を再認識できるよう活用を図る。	４７

第１０款　第４項　第８目　塩嶺野外活動センター費　　［予算書　Ｐ130～Ｐ131］

【生涯学習活動センター】

単位：千円

事　業　名	事　業　内　容	予算額
塩嶺野外活動センター費	・塩嶺野外活動センター等の管理を行い、青少年の健全育成と市民の憩いの場としての活用を図る。	５，２９６

第１０款　第５項　第２目　体育施設費　　［予算書　Ｐ130～Ｐ133］

【ｽﾎﾟｰﾂ振興課】

単位：千円

事　業　名	事　業　内　容	予算額
市営陸上競技場公認更新事業	平成２８年度の事前調査の結果をもとに、公認更新にかかる整備工事を実施する。 ・公認更新整備工事費　5,800 千円	５，８００
［新］市民水泳プール整備事業	老朽化が進んでいる公認記録に必要な競泳用計時全自動装置を更新する。 ・備品購入費　7,749 千円	７，７４９

第１０款　第５項　第３目　スポーツ振興費　　［予算書　Ｐ132～Ｐ133］

【ｽﾎﾟｰﾂ振興課】

単位：千円

事　業　名	事　業　内　容	予算額
かがやけおかやキッズ体力アッププログラム事業	小学校１．２年生の学校体育授業に専門指導員を派遣し、遊びを通じた運動基礎能力の向上を図るとともに、指導者講習会を開催する。 子どもの体力向上事業委託料　1,680 千円	１，６８０
おかやスケート振興事業	各種スケート教室や氷上運動会などを開催し、岡谷のスケート文化を継承しながらスケートのまちづくりを推進する。 ・需用費　166 千円 ・スケート教室委託料　2,939 千円 ・会場借上料　650 千円	３，７５５
〔新〕北信越中学校総合競技大会バスケットボール開催事業	・バスケットボール競技大会負担金　50 千円	５０